

■ 議 事 録 ■
令和6年度第6回延岡市地域公共交通活性化協議会

日時：令和7年2月7日（金） 15：50～16：30

場所：延岡市中小企業振興センター5階会議室1

参加者：別添のとおり

■同日開催「令和6年度第4回延岡市地域公共交通会議」の続きとして開催。

■委員表記については、「令和6年度第4回延岡市地域公共交通会議」と同じ。

【事務局（司会）】

○引き続き、地域公共交通活性化協議会を開催いたします。協議会規約の規定により、吉岡会長に議事の進行をお願いいたします。吉岡会長、よろしくお願いいたします。

【会長】

○それでは、引き続きよろしくお願いいたします。まず、協議事項1「延岡市地域公共交通利便増進実施計画（案）について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～ 協議事項1について事務局より説明 ～

【会長】

○説明ありがとうございます。ただいまの説明に対し、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

＝意見、質問なし＝

【会長】

○特にご意見、ご質問もないようですので、協議事項1「延岡市地域公共交通利便増進実施計画（案）について」は、地域公共交通活性化協議会での合意を得たものとしてよろしいでしょうか。

→異議なし

【会長】

○ありがとうございます。ご承認を得たものと取り扱わせていただきます。

【会長】

○それでは、次に協議事項2「延岡市地域公共交通計画の評価」について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～ 協議事項2について事務局より説明 ～

【会長】

○説明ありがとうございます。ただいまの説明に対し、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

＝意見、質問なし＝

【会長】

○他にご意見、ご質問もないようですので協議事項2「延岡市地域公共交通計画の評価」については、地域公共交通活性化協議会での合意を得たものとしてよろしいでしょうか。
→異議なし

【会長】

○ありがとうございます。ご承認を得たものと取り扱わせていただきます。

【会長】

○それでは、次に協議事項3「延岡市地域公共交通計画の変更」について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～ 協議事項3について事務局より説明 ～

【会長】

○説明ありがとうございました。ただいまの説明に対し、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

【E委員】

○延岡市地域公共交通計画 56 ページの表記について修正をお願いしたいです。北部・南部まちなか循環バスと南部乗合タクシー4路線をフィーダー補助に追加する旨が記載されていますが、時点を見ると「令和7年2月時点」となっています。しかし、それらの路線は令和7年4月からフィーダー補助対象路線となることから、令和7年2月という表記では誤りとなります。つきましては、それらの路線については令和7年4月からの適用だということが分かるように記載していただきますようお願いいたします。

【事務局】

○修正します。

【会長】

○修正部分については事務局で確認し、反映させていただきます。この点も含め、協議事項3「延岡市地域公共交通計画の変更」については、地域公共交通活性化協議会での合意を得たものとしてよろしいでしょうか。
→異議なし

【会長】

○ありがとうございます。ご承認を得たものと取り扱わせていただきます。

【会長】

○それでは、最後に協議事項4「フィーダー系統の追加に伴う地域公共交通計画変更認定申請」について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～ 協議事項4について事務局より説明 ～

【会長】

○説明ありがとうございました。ただいまの説明に対し、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

＝意見、質問なし＝

【会長】

- 他にご意見、ご質問もないようですので、協議事項4「フィーダー系統の追加に伴う地域公共交通計画変更認定申請」については、地域公共交通活性化協議会での合意を得たものとしてよろしいでしょうか。
→ 異議なし

【会長】

- ありがとうございます。ご承認を得たものと取り扱わせていただきます。

【会長】

- それでは、以上をもちまして、延岡市地域公共交通活性化協議会の議事を終了いたします。円滑な運営にご協力をいただき、ありがとうございました。

- 最後に一言、今年度を総括して挨拶をさせていただきます。今年度は、北部・南部まちなか循環バスの運行や延岡市地域公共交通利便増進実施計画の策定、バス路線の見直し、福祉有償運送分科会の追加など様々な議題を取り扱う必要があったことから、地域公共交通会議を4回、地域公共交通活性化協議会を書面会議も含め6回開催いたしました。皆様におかれましては、お忙しい中であるにもかかわらずご対応いただき、誠にありがとうございました。

本市における地域公共交通は、運転士不足などにより非常に厳しい状況にあります。そのような中でも地域の移動手段を維持、確保できるよう努めてまいりたいと思いますので、引き続き皆様のお力添えをいただけますと幸いです。今後ともよろしく願いいたします。それでは、事務局にお返しします。

【事務局（司会）】

- 会長、委員の皆様、誠にありがとうございました。最後に、次第4「その他」となっていますが、委員の皆様から何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

【F委員】

- 私は、日頃から高齢者支援に関わっています。その立場から2点意見を述べさせていただきます。
- 1点目は、高齢者の外出機会の創出です。ある地域では、100歳体操の参加者や地域の役員がバス存続のため、イオン延岡へのお出かけの企画をしており、バスを絡めて成功体験ができています。1回で終わりではなく、続けてバスを利用してもらえるよう、生活支援コーディネーターを通じてこのような事例を他の地域に伝え、バスを利用した地域活動の提案をしていけると良いと考えています。
- 2点目は、バスの環境整備です。バスを移動手段として利用したいというお声を聞く一方で、バスのステップが高いため、要支援・要介護状態にある高齢者は乗降に強い不安を感じているようです。また、自宅からバス停が遠いために利用を断念するというご意見もお聞きします。タクシーを利用するとなると、費用が高額となるため、経済的な負担も大きくなります。このような状況を踏まえ、バスのノンステップ化促進などバス利用の環境整備に取り組んでいただきたいと思います。

【事務局】

- 延岡市では、市や交通事業者、関係団体による「延岡市バス利用促進協議会」があり、その協議会の取組みの一環として、バスのお出かけ企画を行っています。交通系ICカードをお配りして利用できるようにしていますので、ご希望があればご相談いただきたいと思います。
- また、同協議会では、バス停のベンチや上屋の設置といったバス停の環境整備にも取り組んでいます。乗降者数の多い場所が優先ではありますが、ご相談いただけますと幸いです。
- なお、バスの乗降については、宮崎交通がノンステップバスの導入を進めているところです。

【宮崎交通】

○貴重なご意見ありがとうございます。ノンステップバスについては、当社としても導入を進めており、導入率がもうすぐ 50%になります。目標値として 55%の導入率を掲げて積極的な導入に取り組んでいますので、ご理解いただけますと幸いです。

【事務局（司会）】

○他にご意見、ご質問等もないようでございますので、以上をもちまして、本日の会議の全てを終了いたします。皆様、お疲れ様でございました。ありがとうございました。